

のり養殖通報第2報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所

千葉県農林水産技術会議

平成26年10月2日発行

本報は直近の観測結果および台風対策を中心に構成しました。

[海況]栄養塩はほぼ回復

○ 10月1日に実施した東京湾の観測結果では、表層水温は概ね22℃台。植物プランクトンは湾奥部でやや多いが全体的には減少し、透明度も回復傾向。栄養塩は湾奥部で窒素が少ない場所があるが、のり養殖漁場周辺では窒素・リンともに特に問題の無い値に回復した(表1)。

[台風の見込みと対策] 台風18号の動向に嚴重な注意をお願いします。

台風18号は6~7日頃に房総半島に接近する可能性があります。養殖施設の安全管理に万全を期してください。

1. 想定される影響

10月2日15:00現在台風18号は中心気圧935hPaの勢力でさらに発達しながら北西に進んでいます。5日以降は東に進路を変えて6~7日頃本州に接近する見込みです(右図)。現時点では予報円の範囲は広いものの東京湾への影響は避けられそうになく、強風や大雨による被害が心配されます。

2. 対策

- ① まだ漁場に張っていない網は、張り込みを控え台風の動向を見極めて下さい。
- ② 台風の勢力や想定される風向によっては育苗網の避難入庫、アバ育苗、陸上水槽での保管、浮上イカダの撤去などの危険回避が必要になります。海上作業が可能なうちに早めの対応が重要です。

※ 入庫する場合は育苗開始直後の網も十分な脱水を行うことが重要。育苗中のノリ芽は採苗直後のノリ芽(種)より冷凍庫で傷みやすい。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。

今回は10月22日頃発行します。

表1 水質観測結果(10/1)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	22.7	31.0	8.3	2.9	119	28
盤洲Cブイ	23.4	31.9	8.2	3.2	169	40
盤洲Aブイ	22.5	31.9	8.3	3.3	133	27
富津ベタ	22.4	32.1	8.2	4.3	218	35
2海ほ下	22.2	32.6	8.3	6.5	195	35
大貫沖	22.0	32.9	8.3	7.5	143	27
湊沖	22.0	32.8	8.3	6.5	150	29

*溶存無機態窒素(μg/l)、**リン酸態リン(μg/l)

※ノリの色調保持に必要な量(窒素100,リン10)を下回った調査点は網がけで表示

